

越中富山ふるさとチャレンジ 体験型検定の部「富山のモノづくりまるわかりバスツアー」

県内企業を巡る北日本新聞社の「富山のモノづくりまるわかりバスツアー」が24日行われ、小学生の親子22組44人が見学や体験を通してものづくりの魅力に触れた。

工場装置などの材料となるアルミフレームを加工するエヌアイシ・オートテック立山工場（立山町塚越）では、担当者がアルミニウムの特徴や県内で関連製品の生産が盛ん

富山のものづくりに感心

本社バスツアー 親子が県内企業見学



アルミフレームの加工工程を見学する参加者
エヌアイシ・オートテック立山工場

な理由を説明。参加者はフレームの加工工程を見学し、アルミフレームを使った写真立て作りを楽しんだ。

深層水分水施設「アクアポケット」（滑川市）で多彩な用途のある深層水について学び、生地蒲鉾（黒部市）では細工かまぼこの絵付けを体験した。産業観光施設「YKKセンターパーク」（同）でファスナーの仕組みや歴史に理解を深めた。

越中富山ふるさとチャレンジ（越中チャレンジ）の「体験型検定の部」として行い、参加者はツアーで学んだ知識を問う検定に挑戦した。

◇
この記事は、webunで会員以外の方もご覧になれます。ツアーの様子は9月下旬の本紙で詳報します。